

2018 - 19年度 RI テーマ



インスピレーションになるう

Rotary International
国際ロータリー会長
バリー・ラシン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

新しく生まれ変わろう
ークラブネッサンス

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：品川 芳洋
●幹 事：堀内 伸也
●会報委員長：高岡 正和

今週のプログラム

- * 鈴木 慶一ガバナー補佐 &
加茂 次也ガバナー補佐エレクト クラブ訪問
第2197回例会
- ① 開会 点鐘
 - ② ソング 「クラブソング」
 - ③ ビジターの紹介
 - ④ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
 - ⑤ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
 - ⑥ 「ロータリーの友」紹介
浅井 寿徳広報・雑誌委員長
 - ⑦ 第3回クラブ協議会
・協議会 14:00~15:00 予定
(*閉会 点鐘 14:30に行う)
 - ⑧ 閉会 点鐘
- *10/13(土)
広報・情報・公共イメージ向上セミナー
決議審議会決議案 説明会
於：大阪YMCA 2F 大ホール
登録受付 13:30~ 会議 14:00~16:50
長尾 穰治会長エレクト 出席予定

- *10/18(木) 第94回四輪会ゴルフコンペ
(ホスト：大阪柏原RC)
於：秋津原ゴルフクラブ
8:10 スタート室前集合 8:42 スタート
高岡会員、高橋会員、柳会員 参加予定

来週の予定

- 第2198回例会 10月19日(金)
☆卓話「記録に残った八尾の地震」
石川 義一会員
☆皆出席祝 1年 堀内 伸也会員
- *10/23(火) 第39回大輪ゴルフ会
(ホスト：大阪西南RC)
於：西宮カントリー倶楽部
8:00 ショットガン方式
アウト・イン同時スタート
高橋会員、柳会員 参加予定
- *10/25(木) 四和会 (ホスト：八尾RC)
於：シェラトン都ホテル大阪
3階 中華料理 四川
受付：17:30~ 四和会 18:00~20:00
品川会長、桑田副会長、堀内幹事、
山本事務局員 出席予定

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS(リノアス)8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

前週の例会記録

2018年10月5日（金）

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2196回	27名	18名	85.7%	出席義務免除 7名（出1）
第2194回	27名	19名	86.4%	補 填 2名

ニコニコ箱

- 産経新聞夕刊「談」10月1日～5日連載記事ご愛読ありがとうございます。 品川 芳洋会員
- 本日卓話です。宜しくお願い致します。 大橋 秀造会員
- 誕生日祝い有難うございます。台風の25号どうなりましたか。心配です!! 桑田 タア子会員
- 大橋さん、卓話ご苦労様です。 鈴木 洋会員
- 大橋会員、卓話よろしくお願ひします。 石川 義一会員
- 炉辺会合出席出来ず、すみませんでした。 森下 慶治会員

●**今回合計 8,000円**

●**累計 228,000円**



10月誕生月祝
桑田会員・中澤会員・浅井会員・上山会員



10月結婚記念日祝
上田会員

会長の時間

日仏友好160周年にちなんで第2話。

徳川幕府から明治に移る過程ですでにフランスと深い関わりがあり、函館の五稜郭にまで及んでいたことは本当に驚きです。

新しい国づくりに新政府は富国強兵をスローガンに殖産興業に力を入れるわけですが、その大きな柱になったひとつが当時すでに主要な輸出品であった生糸生産の絹産業でした。

1872年（明治5年）に日本初の器械製糸工場である富岡製糸場がフランス人技術者の指導の下群馬県富岡に設立されました。煉瓦そのものの製造からはじめ、フランスリヨンで製造された最新製糸機械を備えた工場を建設。これは2014年世界遺産に登録。

当時、イタリアやフランスの養蚕業は蚕の病気が流行し、壊滅的な打撃を受けていたこともあり、日本からの生糸輸出は飛躍的にのびました。

斯様にフランスとの関わりで、当時の主力産業であった絹産業が興り、日本の近代化に大きく寄与することになりました。

他方、産業が発展する力となった労働者にとって働くことへの意識が大きく変化していきました。今まで、「滅私奉公」という価値観に支配されていた当時の日本社会に表だって存在しなかった「仕事を怠ける」概念が労働運動が先行していたフランスから取り入れられたフランス語「Sabotage＝仕事を放棄して経営側に打撃を与える」でした。

このサボタージュが日本語の中に動詞として巧みに取り入れられ、日本語の「さぼる」が生まれます。

フランスが近代日本の発展に産業面そして日本人の意識面にも大きな影響を及ぼしたことは興味深いことです。

幹事報告

【配布物】

- ①週報
- ②RC 米山記念奨学事業パンフ

【回覧】

- ①10月ガバナー月信
- ②秋のライラ報告書

【連絡】

- ①理事会報告(10月度)

以上

卓話

「米山記念奨学会について」

大橋 秀造

米山奨学委員長



米山奨学会（正式な名称は「ロータリー米山記念奨学会」）による在日留学生に対する奨学金支給事業で、1958年（昭和28年）に東京ロータリークラブが、クラブの創始者である米山梅吉氏の功績を記念し、その遺徳を永久に偲ぶ事業として「米山基金」を設け、海外から大学院の学生2名を招致し、2年間奨学金を支給したのが始まりです。

事業に賛同するクラブが増え、東京ロータリークラブから離れて委員会組織となり、1956年（昭和31年）以降、全国ロータリアンの共同事業に発展し、1967年（昭和42年）に今日の財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

当初は東南アジアの留学生を対象として発足しましたが、日本の国際的な地位の向上に伴い、広く世界各国の留学生を対象とすることになり、さらに、1989年度（昭和64年度）からは、中国など以前にロータリークラブがあった国からの留学生の範囲内で奨学金を支給することになり

ました。

日本のロータリアンによる独自の国際奉仕活動として、民間の国際奨学事業の中で最大規模のものとなっています。

米山奨学金は、日本のロータリアンからの寄付で成り立っている、日本のロータリー独自の国際奉仕活動です。国も事業の国際理解の増進に果たす役割を評価し、米山奨学への寄付については、税制上の優遇措置が受けられます。

この制度は単に留学生に奨学金を提供するだけでなく、ロータリークラブを世話クラブとし、その会員の中から米山カウンセラーを委嘱して留学生の世話に当たっています。日本での留学生活における精神的な支えとなっているところです。ロータリーが求める平和の精神を胸に刻んで巣立った元米山奨学生は、世界の分野で活躍されています。

米山梅吉さんってどんな人？

米山奨学事業の称号を付した米山梅吉氏は幼小にして父と死別し、母の手ひとつで育てられました。

15歳の時、静岡県長泉町から上京し、働きながら勉学に励みました。19歳で米国へ渡航し、ベルモント・アカデミー（カリフォルニア州）、ウエストレアン大学（オハイオ州）、シラキユース大学（ニューヨーク州）で8年間の留学生活を送りました。

帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の勧めで三井銀行に入社し常務取締役となり、その後三井信託株式会社を創立し、取締役社長に就任しました。信託業法が制定されるといち早く信託会社を設立しました。

新分野を開拓し、その目的を社会への貢献とするなど、今日でいうフィランソロピーの基盤を作りました。

晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助けなど多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。

子どもの教育のためにはる夫人と共に私財を投じて緑岡小学校（現在の青山学院初等部）を創立しました。

‘何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りにせよ’ これは米山梅吉の願いでもあり、ご自身の生涯そのものでした。他人への思いやりと助け合いの精神を身を持って行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人でした。

（米山学友の群像より）

10 月度定例理事会報告

幹事：堀内 伸也

- 日 時：2018 年 10 月 5 日（金）
例会前 12：00～13：20
- 場 所：かがやき 1 階ロビー
- 出席者：理事役員 7 名

案件：

- ①会計報告 9 月分 → 承認
- ②例会場及び事務局の件
→ リノアスへ移動の方向（11/9 より）

* 例会 1 回 20 名のコスト

西武百貨店時代 バンケットルーム	@ ¥1,300 ～ ¥1,500
かがやき ミーティングルーム	@ ¥1,000
リノアス バンケットルーム	@ ¥2,500
ホテル	@ ¥5,000 ～ ¥6,000

- ③11 月 2 日ガバナー公式訪問時の懇談会参加者の件と 100 周年を祝う鐘の件
→ 懇談会出席者：品川 R、堀内 R、桑田 R、長尾 R

→ 100 周年の祝う鐘はなしで、自クラブの鐘を当日使用する

④地区大会選挙人 1 名選出の件 → 堀内 R

⑤2020-21 年度ガバナー補佐立候補推薦の件
→ 今回は見送り

⑥2018-19 年度意義ある奉仕賞の件
→ 会長・幹事で再考

⑦指名委員会発足の件

→ 現会長・・・品川会員
会長エレクト・・・長尾会員
会長経験者・・・大松会員
幹事経験者・・・高岡会員
会員歴 3 年以上・・・上山会員
の 5 名とする。

近日中に、会長招集で会合を開催予定

⑧グレン杯の時の移動例会の件

→ 10/19（金）例会時に詳細を連絡する

⑨地区補助金事業の件

→ カンボジア渡航の件、9/30 台風でスケジュール変更
再度スケジュールを辻盛 R で再考する。
奉仕部門予算より、堀内渡航経費を 6 万円補助する

⑩ダウンタウンマニラ RC 創立 40 周年記念式典への参加

→ 鈴木 R・石川 R は決定、安田 R で会員にアンケートを実施し渡航者を募集

以上